

科目名	応用英語 2	英語科目名	Applied English 2	
開講年度・学期	平成 26 年度・後期	対象学科・専攻・学年	専攻科	
授業形態	講義・演習	必修 or 選択	選択	
単位数	2 単位	単位種類	学習単位 15h + 30h	
担当教員	山西敏博	居室（もしくは所属）	一般科	
電話	080-3237-0225	E-mail	ezm11541@nifty.ne.jp	
授業の到達目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準	
	1. 文法事項・長文読解を理解したことを示せること	⑥	E	(f)
	2. Speech, Presentation などの基本を学習し、Speaking・Listening・Reading・Writing 力が向上したことを示せること	⑥	E	(f) (g)
3. TOEIC の問題を通して、外国の文化・価値観を学ぶこと	⑥	E	(f)	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1～3. 各試験の平均が 60% 以上を満たしている場合、若しくは各試験の平均と、提出課題、小テスト、授業への取り組みの内容と回数等を設定水準に基づいて行った評価点との合算が、本校所定の基準を満たしたと認められる場合、目標達成とする。				
評価方法				
評価は下記項目の加重平均で行う。				
1. 中間・定期試験 4 回の成績（の平均）（約 70%）				
2. 提出課題、小テスト、及び授業中の口頭発表の内容と回数（約 30%）				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間		
1. オリエンテーション	TOEIC の概略に対する理解	4		
2. Part1 対策 (Day1, 2)	Part1 (写真による聴解理解)	4		
3. Part2 対策 (Day3, 4)	Part2 (Q&A の聴解理解)	4		
4. Part1&2 対策 (Day5, 6)	Part2 (Q&A の聴解理解)	4		
3. Part5 対策 (Day7, 8)	Part5 (単文読解理解)	4		
4. Part5 対策 (Day9, 10)	Part5 (単文読解理解)	4		
5. Part5&3 対策 (Day11, 12)	Part5 (単文読解理解)	4		
6. Part 3 対策 (Day13, 14)	Part3 (短い会話文による聴解理解)	4		
7. Part3&4 対策 (Day15, 16)	Part3 (短い会話文による聴解理解)	4		
8. Part4 対策 (Day17, 18)	Part4 (説明文による聴解理解)	4		
9. Part 4 対策 (Day19, 20)	Part4 (説明文による聴解理解)	4		
10. Part 7 対策 (Day21, 22)	Part7 (長文・説明文読解理解)	4		
11. Part7 対策 (Day23, 24)	Part7 (長文・説明文読解理解)	4		
12. Part7&6 対策 (Day25, 26)	Part7 (長文・説明文読解理解)	4		
13. Part 6 対策 (Day27, 28)	Part6 (中文読解理解)	4		
14. TOEIC 全体総括	全体のまとめ 1	4		
15. TOEIC 全体総括	全体のまとめ 2	4		
定期試験	全体単元への総合評価			
自学自習時間合計			60	
キーワード	文法・Listening・Reading・Speaking・Speech			
教科書	新 TOEIC テスト 直前の技術 (アルク) TOEIC テスト 究極の模試 600 問 (アルク)			
参考書	新 TOEIC TEST 出る順で学ぶボキャブラリー990 (講談社)			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	英会話・英語 I A/B・II・Writing A/B・III・英語演習 I/II・		英語表現 I・II	
現学年の関連科目	応用英語 1			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
予習：単語テスト集（全 20 問/回）・テキストは一読しておくこと				
授業：Listening, 文法および本文の内容について学習をする。				
復習：授業全般を復習し、内容の理解に努める				
自学自習課題：ノートによる履修内容のまとめ （後日、評価に関する Evidence として提出するので、回収します）				
シラバス作成年月日	平成 26 年 1 月 14 日			